令和４年１月２１日

経営幹部各位

　　公益社団法人　京都工業会

技術・教育委員会

＜グローバル経営時代のモノづくり企業の方向性＞

**グローバルＱ・Ｃ・Ｄ研究会 開催のご案内**

　今、グローバル経営の時代にあって、コロナ感染拡大によるグローバルベースのサプライチェーン（商品や製品が消費者の手元に届くまでの、調達、製造、在庫管理、配送、販売、消費といった一連の流れ）の混乱への対応が、大きな経営課題になっております。

　　そこで、この度、本会ではこれらの課題に対し、TOC（制約条件理論）とデジタル化の２つの視点から、その対応を研究する「グローバルＱ（品質）・Ｃ（コスト）・Ｄ（納期）研究会」を下記により開催いたします。

　　意欲ある経営幹部のご参加をお勧め申しあげます。

記

　　 とき：令和４年２月２５日（金）、３月８日（火）（２会合）

　　　ところ：オンライン開催＜１４：００～１６：３０＞

　　　対象：経営者、役員及び各部門の管理職クラス

　　　会合形態：講演と質疑懇談

　　　参加費：会員企業 １０,０００円（消費税を含む）/人

会員外企業 １６,０００円（消費税を含む）/人

申込方法：添付申込用紙に必要事項をご記入のうえ、来る２月１８日（金）までにＦＡ

　　　Ｘ（０７５－３５３－００６５）願います。

本会ＨＰ（https://www.kyokogyo.or.jp/seminar\_detail.php?id=263）からもお申込みいただけます。

　【事務局】公益社団法人 京都工業会　業務課長　宮田哲也

〒600－8009　京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78（京都経済センター６F）

　　　 （ＴＥＬ）０７５－３５３－００６１ （ＦＡＸ）０７５－３５３－００６５

（Eメール）miyata@kyokogyo.or.jp

＜プログラム＞

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | テーマ・ゲスト・内容等 |
| ２月２５日（金）  14：00～16：30 | ■講演①  **「ＴＯＣ時代のグローバル経営～アフターコロナを見据え～」**  ㈱Goldratt Japan パートナー 飛田 甲次郎氏  （元ｵﾑﾛﾝ㈱執行役員常務ものづくり革新本部長）    ＜講演概要＞  世界で1000万人が読んだ『ザ・ゴール』は、経営危機の修羅場で始まり、次々と起きる問題に対して、新しい未来を切り拓いていく内容です。自分ではどうしようもない外部要因によって引き起こされた苦境の際に、ゴールドラット博士は常に以下のように語っていました。「苦境の時こそ、TOCはもっとも効果を発揮するし、実践を加速すべきである。なぜならば、苦境の時だからこそ、現在の延長線上にない解決策（ルール）を編み出すことができる。しかも、そのルールは平時に戻ったら、さらに目覚ましい成果を生み出すものだ」と。危機を飛躍に変える方法についてご紹介します。 |
| ３月８日  （火）  14：00～16：30 | ■講演②  **「生産現場と間接部門の働き方を変革した『リコーDM実践経営』」**  ㈱リコー経営戦略本部 経営統括センター DX推進室　室長　森田雅則氏  ＜講演概要＞  世の中では“デジタル”“DX”による企業活動の変革が急速に進められております。リコーでは顧客～工場～仕入先におけるあらゆるデータ（ヒト、モノ、設備）を繋いだデジタルマニュファクチャリング（DM）により、生産現場と間接部門の働き方を変革し、製品品質向上と間接業務の効率化を実現する取り組みを行っています。ＤＭの取り組みについて、リコーの考え方や短期間に立ち上げた方法、またデジタルデータ利活用の成果について、グローバル展開方法、最新の中国生産拠点の情報などの実践事例を中心にご紹介いたします。 |

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

グローバルＱ・Ｃ・Ｄ研究会 参加申込書 〆：２月１８日

社名 　TEL 　FAX

所在地（〒 ）

申込担当者（所属・役職） （氏名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| NO | 所属・役職名 | 氏　　　名 | E-mailアドレス |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |

（公社）京都工業会ＦＡＸ ０７５－３５３－００６５

（＊記載されたデータは、当事業の事務連絡のみに活用させていただきます。）